

2011年9月29日

&lt;報道関係各位&gt;

生活協同組合連合会コープネット事業連合

## みやぎ生協石巻ボランティアセンターと共同で、 宮城県東松島市の仮設住宅で「ふれあい喫茶」を開催

東日本大震災で被災された皆さまへ、心よりお見舞いを申し上げます。

コープネット事業連合（理事長：赤松 光、本部：埼玉県さいたま市）と関東信越の加盟8生協は、みやぎ生協の石巻ボランティアセンター（宮城県石巻市、以下、ボランティアセンター）と共同で、仮設住宅「グリーンタウンやもと①（宮城県東松島市大塩緑ヶ丘4丁目、総戸数：274戸）」内の集会室で、2011年10月から2012年3月まで「ふれあい喫茶」を定期開催および運営いたします。

「ふれあい喫茶」は、地域の人々の交流の場として、高齢者や子育て中の方などが気軽に参加しておしゃべりを楽しむことができるイベントで、これまで当事業連合の各生協の地域で、組合員が中心となって定期的に開催していました。

この度、仮設住宅に住むみやぎ生協の組合員から、仮設住宅内に交流の場ができないかとの提案がボランティアセンターにあり、当時業連合の復興支援活動の一つとして、現地に職員ボランティアを派遣し、「ふれあい喫茶」を開催することにしました。集会室に軽食や茶菓子を用意し、ほっとできる時間、ゆっくり話ができる場を提供することで、仮設住宅の中でのコミュニティづくりを支援します。

「ふれあい喫茶」の運営は、ボランティアセンター、現地ボランティアの協力を得て、当事業連合と各生協が主体となりすすめます。各生協の職員からボランティア希望者を募り、毎月2回（第1、第3月曜日）開催する「ふれあい喫茶」にボランティアとして派遣します。

当事業連合は、震災発生当初から全国の生協とともに被災地の復興支援のため、人的支援、物資や車両の提供、義援募金のお届けなどさまざまな取り組みを続けております。各生協では、5月から福島県、宮城県、岩手県へ継続して、炊き出しやがれき撤去、流出物の洗浄などを行う災害ボランティアを派遣しています。今回の「ふれあい喫茶」の開催は、宮城県復興支援の一環として実施するものです。



「ふれあい喫茶」の概要につきましては、次ページをご参照ください。

## — 「ふれあい喫茶」概要 —

- 【開催場所】 東松島市の仮設住宅「グリーンタウンやもと①」（住所：宮城県東松島市大塩緑ヶ丘4丁目）  
※仮設住宅内の集会室で開催します。当面は「グリーンタウンやもと①」での開催としますが、安定した運営が可能となれば、さらにほかの仮設住宅での追加開催を検討します。
- 【開催期間】 2011年10月から2012年3月まで  
※2012年3月以降の開催についてはあらためて検討します。
- 【開催日時】 毎月、第1、第3月曜日の午前中に開催  
※第1回は10月3日（月）に開催します。
- 【活動内容】 “ほっとできる時間をつくる”、“ゆっくり話ができる”、“仮設住宅の中でのコミュニティづくりの支援”を目的とし、継続を第一に考え、準備に大きな労力がかからないことから始めます（軽食、茶菓子を用意したお茶会など）。今後、実施内容について参加者の声を反映しながら、企画を検討していく予定です。
- 【運営体制】 みやぎ生協石巻ボランティアセンター、現地ボランティアの協力を得て、コープネットおよび会員生協が主体となり運営します。派遣する職員は、1回の開催で3～5名を予定しています。組合員の参加については、今後検討してまいります。

## 《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13  
【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）  
【会員数】 381万人（会員組合員計） ※2011年3月20日現在  
【会員生協】 いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょう、コープながの、コープにいがた  
【総事業高】 4,790億円（会員事業高計） ※2010年度  
【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>